

ためらわず 知らせてつなぐ 命の輪

児童虐待は、子どもの心身を傷つけるだけでなく、時として子どもの生命を奪ってしまう深刻な社会問題です。「虐待かも」と思ったら、勇気を出して連絡しましょう。子ども子育て相談室 ☎32-7027



児童虐待を防ぎたい

〜子ども子育て相談室からお願い〜

乳幼児への虐待は特に危険

昨年度、市が通告を受けた虐待が疑われる子どもの大半は乳幼児です。乳幼児は自分の気持ちや辛さをうまく表現できず、体力的にも抵抗できません。また、心身が未熟なため、虐待を受けた時の心と体のダメージは大きなものがあり、大変危険です。

子育てをされている皆さんへ

子育てをしている中で、悩みごとやイライラがたくさんあると思います。時には、虐待をしてしまいそうになることもあるかもしれません。自分自身の言動を振り返って「もしかして虐待かも？」と感じたら、**勇気を持って相談**してください。

相談は匿名でもできます。名前や相談内容を他人に知られることは、決してありません。

少しの勇気が子どもを虐待から守り、



子ども子育て相談室 尾崎さん

あなた自身も守ることにつながります。

地域の皆さんへ

虐待を受けている子どもや、その保護者は、周りにさまざまなシグナルを出しています。

近所などに「虐待かも」と思えるシグナルを出している親子がいたら、まずは声を掛けてあげてください。あなたのほんの少しの声掛けが、虐待を防ぐきっかけになるかもしれません。

声を掛けることが無理なら、子ども子育て相談室などに、**迷わずに連絡**してください。連絡は電話やEメール、手紙など、どのような方法でも構いません。

ささいなことでもご連絡を

子ども子育て相談室では、必要な関係機関と緊密に連携をとり、見守りが必要な子どもや、その保護者を支援しています。

学校や保育園・幼稚園で、そういった子どもの生活の様子に変わったことが見られた時や、地域の人から通報を受けた時などには、子ども子育て相談室の児童相談員や保健師が家庭訪問をしたり、電話で保護者の相談に乗ったりしています。

皆さんの連絡や相談が、虐待を受けている子どもや、その保護者への支援の第一歩となります。小さなことでも迷わず、連絡してください。

児童虐待の種類

- 身体的虐待** … 殴る、蹴る、叩く、投げ落とす、激しく揺さぶる、やけどを負わせる、溺れさせるなど
- 性的虐待** … 子どもへの性的行為、性的行為を見せる、ポルノグラフィの被写体にする など
- ネグレクト** … 家に閉じ込める、食事を与えない、ひどく不潔にする、自動車の中に放置する、重い病気になっても病院に連れて行かない など
- 心理的虐待** … 言葉による脅し、無視、きょうだい間での差別的扱い、子どもの目の前で家族に対して暴力をふるう（ドメスティック・バイオレンス：DV） など

子どもからのシグナル

- 不自然なアザややけど、打撲の跡がある
- 極端にやせている
- 服や体がいつも汚れている
- 顔に表情がなく、大人を見るとおびえる
- 行動に落ち着きがなく、乱暴な行動が多い

保護者からのシグナル

- 子どもの健康や安全を配慮していない
- 家の内外が極端に散らかっていて不衛生なまま
- 子どもを家に残したまま、外出することがある
- いつもイライラして子どもに当たる
- 地域との交流がなく、孤立している

連絡先

子ども子育て相談室 ☎32-7027

平日 午前8時30分～午後5時15分
その他の時間や休日は ☎32-2170(市当直)

✉ kosodate@city.tsuyama.okayama.jp
郵送 〒708-8501 津山市山北520番地

津山児童相談所(山北) ☎23-5131

- 連絡は匿名で行うことも可能です
- 名前や内容に関する秘密は守られます
- 電話やメール、手紙など、どのような方法でも構いません



津山市の児童虐待の現状

津山市ではネグレクトが多い傾向
市に寄せられる児童虐待が疑われる通告件数は、年々増加傾向にあり、乳幼児が全体の半数以上を占めています。中でも、満1歳に満たない乳児の割合が増加しています。現在、市には虐待を受けている子どもが約300人登録されています。虐待の種類はネグレクトが半数以上を占めています。

